

富士見市文化芸術振興委員会第6回会議録

日時	平成26年1月16日(木) 18:30~20:45
会場	鶴瀬公民館 第3集会室
出席者 (欠席者)	<p>■委員(順不同・敬称略) 加藤 健司、氣賀澤 明子、小倉 洋一、佐藤 公誠、吉田 英穂 小塚 茂、増岡 昭、稲村 松美、野村 東央留、山崎 咲子</p> <p>■傍聴者 2名</p> <p>■事務局 市川地域文化振興課長、中嶋副課長、大下主事補</p> <p>《欠席者》</p> <p>■委員(順不同・敬称略) 秋元 節子、吉川 節男、富田 實、羽石 裕子</p>
会議内容	<p><第6回文化芸術振興委員会></p> <p>1 開 会 地域文化振興課 中嶋副課長</p> <p>2 あいさつ 加藤委員長</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 文化芸術振興基本計画 事務局案の確認・検討について 事務局より、事前に送付した文化芸術振興基本計画案の前回からの修正点を説明し、意見を伺った。 また、展開の方向について案を頂きたいので、1/23までに地域文化振興課まで連絡をお願いしたいことを説明した。</p> <p>委員からの質問提案 委 員) 文化芸術の振興に関する大型商業施設との連携については、どの位ふみこんだものにするのか。 事務局) 市でも大型商業施設と連携して市の魅力を発信していくことは重要な取り組みであると考えているので、キラリふじみとの事業連携は模索していくという内容は記載していきたい。</p> <p>委 員) アンケートの回答者属性の欄について、関心が大きいのには時間的余裕のある女性が多いという評価があるが、断定してよいのだろうか。</p>

事務局) アンケートの評価について、断定的な部分は修正する。計画の最後に掲載するアンケートの結果の中にはその表現が入ってしまっているのでその部分に関しては掲載することがある。

委員) 挨拶文から計画書が始まるというのは、一般的なのか、調べて欲しい。

また、計画の中に図書館の項目がない。検討するべきではないか？

事務局) 挨拶から始まることについては、他市の例、当市の他の計画の例を調査する。図書館に関しては、「施策の柱3 交流センターや公民館、資料館、図書館などを活かした地域での文化芸術活動の充実」記述を追加する。

委員) 計画を読みやすくするため、表記はなるべく簡潔なものにした方が良い。

また、「進めていきます」等の表現ではなく、「進めます」のように言い切る形のほうがよいのではないか。

委員) 生涯学習ガイドブックを発行と記述があるが、このガイドブックはすでに発行されているのでは？

事務局) 記述を「発行し」ではなく、「現在発行している生涯学習ハンドブックを活用し」に変更する。

委員) 文化ともしび賞、下総皖一音楽賞の記載があるが、しらこぼと賞は記載しないのか？

事務局) しらこぼと賞は地域コミュニティに寄与した人に関する賞である。他にも該当する賞があるのかもしれない。今回は公的で文化芸術に関する賞としてこの2つを記載した。今度の庁内委員会で検討して、提案したい。

委員) 鶴瀬小などの平田オリザさんのワークショップなど優れた取り組みをもう少しアピールしてみてもどうか？また、写真等を入れたほうがわかりやすくなるのではないか？

事務局) 写真やカットを入れながら作成していく。ワークショップの取り組みについては、アクションプランを策定していく際に取り入れることを検討したい。

委員) 「施策の柱⑤子どもたちが学校で文化芸術に触れあう活動の推進」についてだが、例えば「学びのなかで」や「教育機関で」など、未就学児や高校大学を含めた記述に変更したほうが取り組みに拡がりがあるのではないか？

また、「市のイメージアップをはかる」という表現は、戦略的なイメージともとれるので、「人とまちがキラリと輝く文化芸術の街へ」など、優しい表記にした方がよいのではないか。

「はかる」という表現が多用されているのだが、「進めていきます」や、「実行して

いきます」等の表記とした方が伝わりやすいのではないか。

どうしても、基本計画だと各施策の柱の住み分けが難しいこともあるので、アクションプランを考える際は全体のバランスを考えながら作っていったほうが良いのではないだろうか。

事務局) 学校教育現場で文化芸術を行うことは委員会の議論の中でも大切な柱となっているので、未就学児への文化芸術の支援を加筆していきたい。

委員) 学校での文化芸術を充実させることについて、体系化すると表記があるが、教育現場の主体性を考えると課題もあるのではないか。

事務局) 体系化するという表現は教育現場の主体性にもふれる内容なので、再考する。教育委員会と協議をはかりながら学校の主体性を念頭に置きながら進められるような表現に修正していきたい。

(2) 今後の流れについて

1 / 2 3 庁内委員会

1 / 3 0 振興委員会開催

2 / 4 庁内委員会

2 / 7 政策会議

3 / 1 講演会

3 / 1 8 ~ 4 / 1 7 パブリックコメント実施

5 / 振興委員会開催 最終確認・報告

今後の流れについて、事務局より説明を行った。

4 その他

次回会議 日時：平成26年1月30日(木) 18時30分～

会場：鶴瀬公民館第3会議室

5 閉 会 加藤委員長

第6回富士見市文化芸術振興委員会 次第

日時 平成26年1月16日(木)

18時30分～

場所 鶴瀬公民館第3会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 文化芸術振興基本計画 事務局案の確認・検討について

・施策の柱について

・展開(取り組みの方向性)について

(2) 今後の流れについて

1/23 庁内委員会

1/30 振興委員会開催

2/4 庁内委員会

2/7 政策会議

3/1 講演会

3/18～4/17 パブリックコメント実施

5/ 振興委員会開催 最終確認・報告

4 その他

次回会議 日時：平成26年1月30日(木) 18時30分～

会場：鶴瀬公民館第3会議室

5 閉 会